

図書委員のおすすめ本 2022 年度



『D坂の殺人事件』江戸川乱歩/著

この本は、1925年に江戸川乱歩が発表した短編探偵小説です。主人公の「私」と貧乏な書生の青年「明智小五郎」がD坂の大通りの店で起こる殺人事件を解決していく、とてもおもしろい小説です！(K・H)

Minoteen

Vol.6 (1年生編)



『東京リベンジャーズ 1〜31』和久井健/著

アニメでもやっているがアニメよりもさきの話がマンガで読める。1〜最終話まであるのでぜひ借りて読んでみてください。

(Doumiri)



『どこよりも遠い場所にいる君へ』阿部暁子/著

時を超えて恋してしまった女の子が、更には時を超えて相手に好きだと伝える切なくも素敵な作品です。

(谷口希羽)



『いなくなれ、群青』河野裕/著

この話は、階段島という不思議な島で起こる出来事の話です。登場人物がそれぞれ個性があって、読んでいておもしろいです。この島を主人公は出ることができるのかが読んでいて気になりました。

(ナツ)

「Minoteen」は、学期に1回図書委員会が発行するおすすめ本の広報紙です。3学期は1年生図書委員のおすすめ本です。どれも借りることができますよ！本日より春休み特別貸出のため何冊でも始業式まで借りられます(^-^)/ この機会に図書館へGO！